

編 修 趣 意 書

(教育基本法との対照表)

| 受理番号 | 学 校 | 教 科 | 種 目 | 学 年 |
|------------|------------|-------------------------------|--------------|-----|
| 103-205 | 高等学校 | 外国語 | 英語コミュニケーションⅡ | |
| ※発行者の番号・略称 | ※教科書の記号・番号 | ※教科書名 | | |
| 9 開隆堂 | CⅡ 704 | Amity English Communication Ⅱ | | |

1. 編修の基本方針

教育基本法、学校教育法の精神を教材の中で具体化するとともに、学習指導要領に示された目標と内容に沿って、外国語を使って豊かなコミュニケーションを図る基礎となる資質・能力を養うことを目指し、以下の基本方針を設定しました。

(1) わかる喜びを与える本文

- ・本文中の単語や文法事項は小・中学校、英語コミュニケーションⅠまでに学習したものを基本とし、新出の単語や文法事項の学習へ無理なくつなげられるよう工夫しました。
- ・新出文法事項を学習する前に既習内容を復習できるよう、GET READY, Lesson 1～3では既習文法事項を扱いました。Lesson 1～12まで通して徐々に難易度を上げ、学習した内容を定着させつつも新たな学びを得られるよう配慮しました。

(2) 視覚で理解できる教科書

- ・本文を理解するキーワードを、イラストと結びつけて視覚的に学ぶことができます (KEY WORDS)。
- ・本文と活動が見開きで完結するため、ゴールが視覚化されています。

(3) 誰かに伝えたいくなる題材

- ・豊富な映像資料があり、題材の世界にスムーズに入り込むことができます。
- ・ペアワーク活動 (COMMUNICATE) や自己表現活動 (ACTION) を通じて題材についての理解を多方向から深め、4技能5領域の能力を無理なく伸ばすことができます。

2. 対照表

※L…Lesson, R…Reading

| 図書の構成・内容 | 特に意を用いた点や特色 | 該当箇所 |
|-----------------------------------|---|------------------------|
| 教科書全体の題材の配列・構成 | 幅広い知識と教養を身につけられるように、広く世界各地の風物、文化、言語などに関する題材を提示しました(第1号)。 | 全課 |
| 教科書全体の活動 | 全課の言語活動において、ペアワークなどを通して、お互いの意見の異同を確認し、尊重する態度を養うことを目指しました(第3号)。 | 全課 |
| GET READY | 小学校・中学校・Iで学習した文法を幅広く復習することで、本課の学習に入る前に英文の基礎を身につけることを目指します(第1号)。 | pp.4-7 |
| L1 Okinawa | 自分の行ってみたい場所について英語で表現したり、宮古島まる君が果たしている役割を知ることによって沖縄の魅力を再認識したりします(第5号)。 | pp.8-15 |
| L2 The History of Japanese Food | 日本食の発展の歴史を知り、友だちの好きな食べ物について英語で表現する活動を通して、現代の日本食への理解を深めます。(第5号)。 | pp.16-23 |
| L3 Volunteer Work | 同世代の取り組みについて知り、自分が参加してみたいボランティア活動について英語で表現することで、社会へ貢献する意識を高めます(第3号)。 | pp.24-31 |
| L4 Gacha-gacha | 外国人観光客の間でのカプセルトイの人気について知り、世界でも注目される日本の技術力を再認識します(第5号)。 | pp.32-41 |
| L5 Interesting Aquariums | 水族館の役割や日本各地の特徴ある水族館について知り、生態系や生物の保護への意識を高めます(第4,5号)。 | pp.42-51 |
| L6 The Relay of Ahmed's Life | パレスチナとイスラエルで起きた出来事を知り、人種や国籍に関係なく、困っている人を助ける姿勢や平和に対する態度を養います(第2,3号)。 | pp.52-61 |
| L7 Artificial Intelligence | 社会で活用されているAIについて知り、現代社会で生きていくうえでAIとどのように関わっていくのかを考えるきっかけをつくります(第2号)。 | pp.64-73 |
| L8 The Mystery of Colors | 色が私たちに与える影響や色の持つ不思議な力について知り、心理学や科学など幅広い分野へ興味を持つきっかけをつくります(第2号)。 | pp.74-83 |
| L9 Street Performers | 夢をかなえるために行動する人たちについて知り、自分の夢について考え、夢の実現に向かって主体的に行動しようとする態度を養います(第2,3号)。 | pp.86-95 |
| L10 The Culture of Selfies | 自撮り文化の発展や、自己表現の方法やその多様さについて知り、自分を表現することへの意識やその能力を高めます(第2号)。 | pp.96-105 |
| L11 Finland | フィンランドの人々が大切にしている考え方を知り、環境の保全に寄与する態度や自然との共生に対する意識を高めます(第3,4号)。 | pp.106-115 |
| L12 In Order to Live a Happy Life | 社会で求められている能力や幸せに生きるための考え方を知り、高校卒業後の未来について改めて考えるきっかけをつくります(第2,3号)。 | pp.116-125 |
| R Cremona | 音楽の中心地クレモナとバイオリニスト横山令奈さんの考えについて知り、音楽の力や厳しい状況で寄り添うことの大切さを理解します(第2,3,4号)。 | pp.130-137 |
| FOCUS+ ①・② | 日本語と異なる英語の構造を系統的に学ぶことを通して、幅広い知識と教養を身につけ、真理を求める態度を養います(第1号)。 | pp.84-85 pp.126-127 |
| COMMUNICATE+ ①・② | 特定の場面でなされる対話を通して、円滑にコミュニケーションを図るための豊かな情操と道徳心を培います(第1号)。 | pp.62-63 pp.128-129 |

3. 上記の記載事項以外に特に意を用いた点や特色

- ・造本は丁寧で堅牢です。また、環境に配慮した用紙やインキを使用しています。
- ・見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。
- ・カラーユニバーサルデザインに配慮して編集しています。

編 修 趣 意 書

(学習指導要領との対照表, 配当授業時数表)

| 受理番号 | 学校 | 教科 | 種目 | 学年 |
|------------|------------|-------------------------------|--------------|----|
| 103-205 | 高等学校 | 外国語 | 英語コミュニケーションⅡ | |
| ※発行者の番号・略称 | ※教科書の記号・番号 | ※教科書名 | | |
| 9 開隆堂 | CⅡ 704 | Amity English Communication Ⅱ | | |

1. 編修上特に意を用いた点や特色

(1) 学習の動機づけ

・扉に2ページを割いた大胆な構成に、色鮮やかで興味を惹く写真やイラストを配置しました。題材の導入として用意した音声と映像資料を、二次元コード読み取り先で視聴することができます。

(2) 自由な自己表現を支援

・ペアワーク活動(COMMUNICATE)や自己表現活動(ACTION)で使える英語表現をHINTSにまとめました。生きたコミュニケーション能力の発揮を支援します。

(3) 文脈のある練習問題

・1文1文が独立した文ではなく、意味のあるまとまりからなる練習問題(TRY)を用意しました。意味のある場面を想像しながら、インプットした知識を活用することができます。

(4) 発音表記のカタカナ併記

・本文の新出語と固有名詞には、英語の発音を再現するための手がかりとして、発音記号とカタカナ表記を併記して示しました。

2. 対照表

L…Lesson, R…Reading

| 図書の構成・内容 | | 学習指導要領の内容 | 該当箇所 | 配当 時数 |
|----------------|-------------------------------|--|------------|----------|
| GET READY | | 第2款 第2-3 第3款 2(1)(3)(4)(6) | pp.4-7 | 4 |
| L1 | Okinawa | ※ | pp.8-15 | 7 |
| L2 | The History of Japanese Food | | pp.16-23 | 7 |
| L3 | Volunteer Work | | pp.24-31 | 7 |
| L4 | <i>Gacha-gacha</i> | | pp.32-41 | 9 |
| L5 | Interesting Aquariums | | pp.42-51 | 9 |
| L6 | The Relay of Ahmed's Life | | pp.52-61 | 9 |
| COMMUNICATE+ ① | | 第2款 第2-3 第3款 2(1)(4)(5)(7)(8)(9) | pp.62-63 | 1 |
| L7 | Artificial Intelligence | ※ | pp.64-73 | 9 |
| L8 | The Mystery of Colors | | pp.74-83 | 9 |
| FOCUS+ ① | | 第2款 第2-2(1) 第3款 1(5)(7)／第3款 2(3)(4)(5)(7)(9) | pp.84-85 | 1 |
| L9 | Street Performers | ※ | pp.86-95 | 9 |
| L10 | The Culture of Selfies | | pp.96-105 | 9 |
| L11 | Finland | | pp.106-115 | 9 |
| L12 | In Order to Live a Happy Life | | pp.116-125 | 9 |
| FOCUS+ ② | | 第2款 第2-2(1) 第3款 1(5)(7)／第3款 2(3)(4)(5)(7)(9) | pp.126-127 | 1 |
| COMMUNICATE+ ② | | 第2款 第2-3 第3款 2(1)(4)(5)(7)(8)(9) | pp.128-129 | 1 |
| R | Cremona | 第2款 第2-1(1)アイ(2)アイ／第2款 第2-2(1)(2)(3)① エ(1) 第3款 2(2)(4)(8)／第3款 3(2)(7)(1)(9)(1) | pp.130-137 | 7 |
| | | | 計 | 117 |

※

【GOAL】 課の目標を確認します。 第3款 2(9)

【本文】 第2款 第2-1(1)アイ(2)アイ／第2款 第2-2(1)／第3款 2(2)(4)(8)／第3款 3(2)(7)(1)(9)(1)

【LISTEN】 本文に関する英語の音声を聞いて、内容を理解しているか確かめます。 第2款 第2-1(1)アイ／第3款 2(4)(8)

【DATA】 本文に関する補足情報です。 第3款 1(7)

【CHECK】 本文内容を整理します。 第2款 第2-2(2)／第3款 2(3)(4)(5)

【COMMUNICATE】 本文を理解したうえで、コミュニケーションに必要な表現力をつけます。 第2款 第2-1(3)アイ／第2款 第2-2(3)①エ
(7)／第2款 第2-2(3)②／第3款 2(1)(3)(4)(5)(7)

【FOCUS】 本文でねらいとする文法事項の説明です。 第2款 第2-2(1)／第3款 1(5)(7)／第3款 2(3)(4)

【TRY】 日本語を参考に文を完成させ、表現力をつけます。 第2款 第2-2(1)／第3款 2(1)(3)(4)(6)(7)

【SKILLS】 発音や読解に関する練習をします。 第2款 第2-2(1)／第3款 2(8)

【ACTION】 身につけた知識を使って自己表現をします。 第2款 第2-1(2)アイ(4)アイ(5)アイ／第2款 第2-2(1)／第2款 第2-2(3)
①オ(7)(1)カ(7)(1)／第3款 2(1)(3)(4)(5)(7)